

## 市民への大臣メッセージ

柳川市民の皆さん、こんにちは。環境大臣の小泉進次郎です。  
今回、柳川市におかれまして、ごみ減量対策として、全国でも柳川市にしかない「燃やすしかないごみ」というネーミングで、「本来なら資源にまわるはずのごみの焼却をできる限り減らしていこう」、「資源をごみにしない、資源は資源だ」という新しい取り組みを始められることを環境省としても大変心強く思っています。

菅総理が30年後の2050年までの脱炭素社会カーボンニュートラルという方向性を示した中で、何をしたらいいか悩まれている自治体は多いと思います。

こうした中、市民生活に非常に近い、毎日出るごみが減るということは、資源の無駄遣いが減るといことです。これは、気候変動の原因となる二酸化炭素(CO2)も減って、市民の皆さんの負担も減っていくことにつながります。このような取り組みが進むことにより、どのような結果が出るか楽しみにしています。

こうした場合、市民生活に非常に近い、毎日出るごみが減るといことは、資源の無駄遣いが減るといことです。これは、気候変動の原因となる二酸化炭素(CO2)も減って、市民の皆さんの負担も減っていくことにつながります。このような取り組みが進むことにより、どのような結果が出るか楽しみにしています。

今後、柳川市において、ごみ問題だけでなく、様々な環境の課題に取り組むまちづくりが進むことを期待しています。

令和2年12月15日

環境大臣 小泉 進次郎



シリーズ「ごみ減量をいかにして成功させるか」  
特別版

小泉環境大臣

&

金子市長

## ごみ減量で意見交換

1月から「分別すれば得をする」新しいごみ袋の運用が始まりました。この市の取り組みに小泉進次郎環境大臣が注目。広報1月1・15日合併号の表紙で紹介した小泉大臣と金子市長のオンライン会談が実現しました。今回は大臣と市長による会談内容をお知らせします。【問】廃棄物対策課 ☎72・1334



【大臣】柳川市の取り組みを伺いまして、素晴らしい取り組みだと思います。

菅総理が2050年に脱炭素社会の実現という方向性を打ち出しました。普段の生活の中で具体的に何が出来るのかを考えたときに、再利用できる資源をごみとして出さなことが第一歩となります。柳川市の「燃やすしかないごみ」袋は、今までありそうではなかった核心を突く表現。これは全国にも知らせたいと思いました。

このごみ袋の名称は、職員さんが考えたのですか。



【市長】そうです。職員たちが考えた名称です。とてもユニークで、

分かりやすいですよ。台所で生ごみの水切りをやって、資源物の分別をやって、もう燃やすごみにしかならないものだけを焼却場で燃やそうという「燃やすしかないごみ」袋です。全国でおそらく初めてではないかと思っています。

【大臣】環境省の調べだと全国でも唯一だと思います。こんなにシンプルでその通りだという芯を食ったネーミングは他にないと思います。本当は再利用できる資源なのに、ごみとして燃やされてしまう資源はいっぱいあります。なので、柳川市民一人一人の今後の行動がどう変わっていくのか、そして今後の柳川市のごみの量がどう変わっていくのか注目していきたいと思っています。



【市長】市内の可燃ごみを分析したところ、再利用できる資源が

71%も含まれていました。これまで分別収集の難しさを感じていましたが、今回の小泉大臣との会談を機に市民の分別意識が一気に浸透して、ごみの量が少なくなるよう努めていきます。

【大臣】新ごみ袋の料金設定もすばらしい。「燃やすしかないごみ」袋は、これまでより値上げされたんですね。【市長】「分別すれば得をする」方法を考え、可燃ごみ袋は値



【大臣】その発想が本当にすばらしい。燃やすごみを少なくすれば得をする。市民の分別意識が高まるように価格設定をされている。

私は、脱炭素社会実現には、炭素の排出量に価格付けをする「カーボンプライシング」が必要だと考えています。ごみが少なくなる方向に価格が設定される。この実践例が柳川市です。柳川市のすばらしい取り組みを環境省として発信していきたいと思っています。市長、市民の皆さんにこの取り組みがすばらしいということをお知らせください。

【市長】ありがとうございます。柳川市も脱炭素社会の実現に向けた一助になれるように、一生懸命がんばって取り組んでいきます。

お願い

### ごみ減量に皆さんの協力を

次の3点を実践して可燃ごみ10%削減の目標を達成しましょう。

- 紙やプラスチックの分別徹底を  
紙やプラスチックを分別して出す **だけ**
- 生ごみの水切り徹底を  
捨てる前にしっかりと水切りをする **だけ**
- 無駄になるものは買わない  
買う前に本当に必要かもう一度考える **だけ**

